

駒澤大学 駒澤短期大学 同窓会事務局
 2024年(令和6年)9月15日発行
 〒154-8525 東京都世田谷区駒沢1-23-1
 電話 (03)3418-9188・9189
 FAX (03)3418-9190
<https://www.komazawa-u.ac.jp/alumni>

vol.55



KOMAZAWA UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION NEWS
 駒澤同窓会だより

Contents

- P. 2 スペシャルインタビュー
サルゴリラ(お笑いコンビ)
- P. 4 スペシャルインタビュー
大島洋平(中日ドラゴンズ)
- P.12 全国支部長会開催

©中日ドラゴンズ

ココロサプリメント 使得十二時 —振り回されない生き方を求めて—

学校法人駒澤大学 総長 永井 政之

唐の時代、河北省趙州の地に從諛という禅僧がいました。今でも趙州寺が遺り、市内にはアーチ型の趙州石橋(重点文物)があります。

この趙州和尚、120歳の長寿を保ち、その間、さまざまな名言を残しました。「一日十二時をどう過ごしたらいいですか」という質問に、「君は十二時に使われているが、私は十二時を使いこなしている(使得十二時)」と答えました。

十二時は子丑寅の十二支で表す「時間」のこと。趙州は「時間に追いきられない生き方」の大切さを教えたことになりました。

最近の話題、労働時間の短縮などは、正しく戦後の復興を成しとげた「企業戦士」の方々が、共通して持っていた「二十四時間働く」という意識を、「時間に追いきられない人生」へと転換しようとする試みと言えます。生産増強のための工夫は必要です。しかし「人間」を無視した働き方は本末転倒。

さらに十二時は私たちを取り巻く「あらゆる存在」とも言えます。刻々変化して止まないまわりに気を取られ、一喜一憂した挙げ句、自分を見失ってはいけない。

欲望(煩惱)のない人間はいません。その欲望の延長線上に、私たちが享受している「繁栄」と、さまざまな問題の発生があります。

国連によるSDGs運動は「反省」の象徴ですが、「分かっているけど止められぬ」私たちです。「誰かが何とかしてくれる」のではなく、「まず自分から」の時代だと言うこと、そして趙州のように、「振り回されない毎日」を生きることが求められている「而今(いま)」であることは疑いありません。



同窓生 (R6.4.1現在) 総数 263,384人
 現住所把握者数 135,719人(うち、女性会員 40,087人)

在校生数 (R6.5.1現在) 学部 14,400人(うち、女子学生 5,609人)
 大学院修士課程 153人 博士課程 32人 法曹養成研究科 18人

何をすべきかが見えず
漫然と過ごした大学時代

— 子どもの頃から芸人さんになろうと思っていたのですか？

児玉 周田から「面白い」と言われていたので、漫然とではありませんが、お笑いをやってみたいという気持ちはありました。でも本気で芸人になろうと思っていただけではなく、子どもが思い描く夢のような感じで思っていただけです。

— 駒澤大学時代はどんな学生だったのでしょうか。

児玉 大学で友達ができるもの

だと思っていたんですけど、人

見知りだったせいとか、友達がほとんどできなかったんです。新入生の春の時期は、いろんなサークルから勧誘されるぞと聞いていたんですけど、それも書道サークルの人からしか声をかけてもらえず、だからサークルにも入らず、何をしたのかと言われても何も答えることのない4年間を過ごしてしまいました。

— 何をしたらいいかわからない、

そんな感じだったんですね。

児玉 そうですね。実家から近いという理由で駒澤大学を選びまし

たが、これまでの人間関係が切れ

ないので、子どもの頃からの友達とつるむことができちゃう。だから大学で友達ができなくても、あまり気にならなくて、自分から積極的に友達をつくらうと動く必要がなくなっちゃうんですね。家から近いというのも少し悪いかもしれません。相手の赤羽は幼馴染みなんですけど、互いに大学に友達がいないので、大教室での授業に赤羽を呼んで、一緒に受けたこともあります。

赤羽 僕、違う大学の学生だった

んですけどね(笑)。僕の大学は建物ごとに道路を挟んでいて、ま

とまった敷地のキャンパスではな

かったので、駒澤大学のキャンパスは広くてうらやましかったです。

児玉 確かにキャンパスはとても気持ち良かったですね。隣には駒沢公園があるから緑もたくさんあって、良い意味で東京っぽくないというか、気持ちの良い場所だったかと、今振り返っても思います。

時間があった大学時代が
大切なひとつの経験

— 大学時代にお笑いの道に進もうと決めたんですか？

児玉 僕は普通に就職するつもり

大学時代にはわからなくても

01
スペシャル
インタビュー

『キングオブコント2023』史上最年長王者「サルゴリラ」として活躍の児玉智洋さん。駒澤大学の同窓生として、この活躍を語っていただきました。

サルゴリラ

こだまともひろ
児玉智洋

(駒澤大学同窓生)



こだまともひろ
児玉智洋 (H15.3/経営学科卒)

東京都出身、吉本総合芸能学院 (NSC) 所属、東京演劇道場 the 2nd 所属。
TBS「キングオブコント2023」優勝、演劇ユニット「メトロonz」メンバー。



©TBS

だったので、みんなと同じように就職活動を始めたんです。芸人になるのは無理だと思っていただけで、お笑いは好きだったので番組制作会社を受けたりしていました。そんな話をしたら彼が焦ったみたいで(笑)。

赤羽 僕は児玉とお笑いをやるつもりだったので、児玉が就職活動を始めたって聞いてすぐに「話がある」って呼び出して、NSC(吉本総合芸能学院)に行こうと誘いました。

児玉 親に話したら反対されましたけどね。ただ運良くと言っちゃ何ですが、その頃父が借金まみれになって、一時失踪しちゃったんです。家がそんな感じになっちゃったから「お前は好きにやればいい」という流れになって、心置きなくNSCに行くことができました。

— 「大学行って遠回りしたな」と思うことはなかったですか？
児玉 それはなかった

です。僕たちはNSCの9期なんですが、同期は大卒で入った人たちがとても多くて、高卒の方が少数派。大卒の方が周りコミュニケーションも取りやすかったので、逆に、高卒で入っていたら辞めていたかも知れないと思うくらい、大学を卒業してから所属して良かったです。

赤羽 児玉も僕も、大学で何をしたというわけではなかったけれど「何もなかった」ということだつてネタになる。芸人って本当に何でも肥やしになるんですよ。

児玉 大学生で時間があつたからこそできたことってたくさんあつたなつて思います。「ダラダラして

卒業後にわかる駒澤大学の有難さ



何もやってない」ことだつて、ひとつの経験ですよ。大学時代にはやってたヒップホップにはまっつてラップをしたり、バイトをいろいろしてみたりしたけれど、どれもこれもしつくりこなくて、結果としてやっぱりお笑いをやってみようと思えたのは、大学時代があつたからだなつて思います。

「好きだ」と思うことの中から「楽しい」ことを仕事にする

—2023年にキングオブコントで優勝されました。40代での史上最年長優勝となつたわけですが、芸

人を続けられた原動力は何ですか。
児玉 「お笑いが好き」っていう気持ちだと思えます。最初は3人でトリオを組んでいたけれど解散しなきゃいけないなつて、再出発したけれどウケなくてまた解散して。辞めるという選択肢もあつたかもしれないけれど、お笑いが好きだつたから続けたくて、サルゴリラを結成しました。コントも漫才もいろいろ試してみても「俺たちはやっぱりコントだ、こういうコントが得意なんだ」と、トータルで14年くらいかけてやっと自分たちのスタイルを見つけた。それもこれもお笑いが好きだつたから



サルゴリラ
あかば けんいち
赤羽 健志 (児玉さんとコンビ)

ですね。
赤羽 37歳からの再出発は、20代で再出発するのとはわけが違つてやっぱり大変でしたけれど、続けてきて良かったです。
児玉 「好きだ」と思うことの中でさらに、やっていて「楽しい」と思えることを見つけて「これで生活するんだ！」と思つたら、キツイことがあつても楽しいから頑張れるんですよ。

—最後に駒澤大学同窓生にメッセージをお願いします。
児玉 駒澤大学は大きな大学です。だからこそ卒業生がいろいろないところだと思います。思いがけないところで出会つてつながりが生じることもあると思うので、駒澤大学で培つた人間力で大いに羽ばたいてください。

—これからの目標を教えてください。
児玉 大きな単独ライブをやりたいです。また同期のしずる、ライスと演劇ユニット「メトロonz」を結成しているの、これも大きくしていきたいなと思つています。
赤羽 コントは僕たちの帰る場所。コントを軸にしながら、いろいろなことに挑戦していきたいです。



読者アンケート回答者限定 抽選プレゼント企画



サルゴリラさんサイン入りグッズのプレゼント企画の詳細はP.16をご覧ください。

サルゴリラ 公演案内

サルゴリラ・しずる・ライスの芸人3組と作家・演出家の中村元樹による演劇ユニットメトロonz
第7回公演「店出す」
2024年10月17日(木) - 27日(日)
赤坂RED/THEATER



祝2000本安打達成

02

スペシャル
インタビュー

いつ頃からプロ野球選手になろうと思っていましたか。また駒澤大学に入学した理由も教えてください。

プロ野球選手は、小学校で野球を始めた頃からの目標で、ずっとなりたいと思っていました。駒澤大学には、高校の野球部の監督が推薦してくれたので、薦められるまま入りました。

駒澤大学時代の生活で印象に残っていることはありますか？

東京に出てきて寮に入ったので、先輩・後輩・同級生と常に一緒に過ごす、今までにない生活になりましたが、チームのメンバーとの濃い時間の中で部活ができたのはすごく楽しかったです。あとは、食堂に玉子丼のようなメニューがあって、毎日食べるくらい好きでした。食堂のおばちゃんがサービスでいろいろのせてくれたことがありがたくて、とても印象深く覚えています。

駒澤大学OBとの関わりは今もありますか？

試合前、球場にOBが来たらきちんと挨拶に行きますよ。また新井貴浩・良太兄弟や、今永昇太、江越大賀は2000本安打を打った時に花束を贈ってくれたりして、未だに關係が続く仲です。とくに新井監督は、ライバルチームなので細かい野球の話はしませんが、体調などを気にしてくれますし、挨拶に行っても気さくに話しかけてくれますね。

選手を引退したあとにやりたいことはありますか？

今のところはまだ全然考えていません。今もしっかり体が動く状態なので、1年でも長く現役生活を送れるようにしようと思っていますし、これからも1本でも多く安打が打てるように努力したいと思います。

2000本安打を達成されましたが、達成に向けて意識していたことはありますか？また2000本を打った時の心境はどうでしたか？

2000本安打は意識して達成したわけではありません。プロに入って、1年1年全力を出し切った結果、2000本安打につながりました。打った時は、「ここまで来ることができた」という、ほっとした気持ちが強かったです。

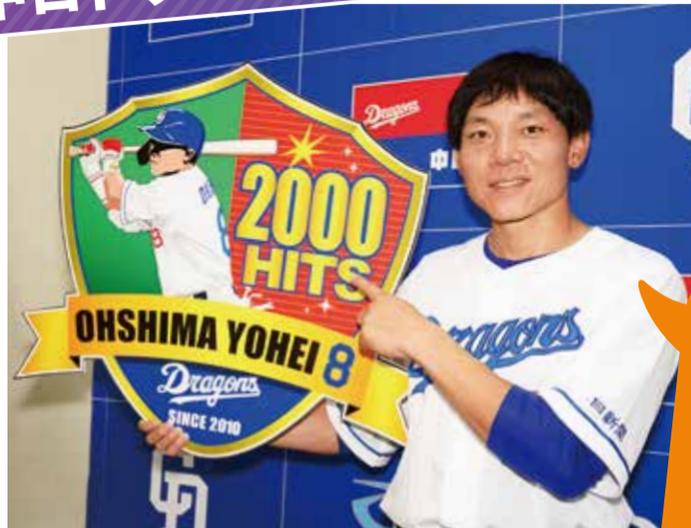
モチベーションをどう保っていますか？

プロ野球では、毎日のように試合があります。打てなくても、「明日はやってやる」という気持ちでいます。バッティングは相手がいること。1打席、1球ごとに何ができるかを考えながら打席に立っています。

駒澤大学の野球部だからできたということはあるですか？

走塁などの細かい点を緻密に練習できたのは駒澤ならではのだったと思いますし、良かったと思います。また私も愛知出身ですが、北海道から沖縄まで全国から学生が集まるので、どこに行っても友人がいるというのは駒澤大学のおかげですね。

中日ドラゴンズ 大島洋平



©中日ドラゴンズ

ベテランとして若手育成で意識していることは何ですか？

自ら若手選手に、「これをやった方がいい」と指導することはありません。ただ若い選手が困った時にはアドバイスできる存在でありたいと思っています。

駒澤大学は大島選手にとってどんな存在ですか？

同級生などが自分の活躍を気にしてくれているのを知っています。応援してくれている人たちに、毎日のちょっとした話題として自分のことで一喜一憂してもらって、自分はそれを励みにプレーしていきたいです。

頑張っている駒大野球部に一言お願いします。

4年間しかない大学時代。悔いが残らないように、今やれることをしっかりやって、優勝を目指して頑張ってください！

大学野球から社会人野球を経てプロになれましたが、目標に向かい続ける強さとはどこから来るのでしょうか。

目標が叶わなかったらどうしようとする人もいますが、自分の場合は、そんな先のことまで考えなかったですね。とにかく野球が好きだったから、プロ野球選手になることを目標に、どこまでやれるかというチャレンジの気持ちの方が強かった。頑張っただめだったら仕方ないし、そこまでやったことでまた新しい目標が生まれるかもしれない。失敗を恐れて行動するのではなく、とことんやりきろうという気持ちがあったからここまで来られたように思います。

おおしまようへい
大島洋平

(H21.3/政治学科卒)

愛知県出身、愛知県の享栄高等学校から駒澤大学へ入学、2007年秋には打率.395で首位打者を獲得。卒業後は日本生命に入社、2008年に社会人ベストナインを受賞。2010年より中日ドラゴンズに所属。2023年8月26日に日本プロ野球史上55人目（大学・社会人を経てプロ入りした選手では、古田敦也・宮本慎也・和田一浩に次いで4人目）となる快挙「通算2000本安打」を達成。

オンラインで取材しました



駒澤大学スポーツ新聞編集部（愛称コマスポ）

令和5年度 同窓会表彰授与式を開催しました

03

同窓会表彰

令和6年3月23日（土）、令和5年度に活躍された同窓生・在校生・学生団体への同窓会表彰授与式が開催されました。

同窓会表彰は、スポーツや文化活動において優れた成績や受賞、資格取得を成し遂げた同窓生・在校生・学生団体を表彰するものであり、令和4年度より規程が制定され、施行しました。

令和5年度は、同窓生7名、学生団体（サークル9団体、ゼミ4団体）、個人（サークル16名、その他49名）が受賞しました。

授与式では、大石同窓会会長より同窓会の存在意義と、駒澤大学が文武両道の大学であることの称賛が語られ、各務学長より大学における同窓会表彰の意義について挨拶がなされました。一堂に会した場において、大石会長より出席者一人一人、また団体ごとに渡された賞状の分野は、まさに多岐にわたるものであり、その凛とした空気感の中には、受賞者各々の喜びに満ちた自信と笑顔が見られました。

今後も引き続き、同窓会は、同窓生・在校生の力となる団体として、応援を続けていきます。



令和4年度 同窓会表彰者

2022 全日本ボクシング選手権大会 63.5kg級 準優勝

はらだ かいしゅう
原田 海舟 (R6.3/経済学科卒)



駒澤大学でボクシングと勉学を学びたいと思い、入学しました。ボクシング部の小山田監督、林田コーチの熱心な指導の下、全国で活躍する先輩方や同級生、後輩との練習はとてもハードで充実した日々を送っていたのを鮮明に記憶しています。

駒澤大学でボクシングと勉学を学び、今でも大切にしていることがあります。それは、初心の気持ちを忘れることなく自分に関わってくださる方々への感謝の気持ちと、どんな時も諦めずやり遂げる大切さです。

また、大学に入学し初めて寮生活を経験しました。寮生活を共に過ごした同級生、先輩や後輩との時間も大変貴重で欠かせぬ時間でした。

ボクシング部で出会った仲間とは、今も付き合いがあり、今でもとても大切な存在です。

大学入学後、ボクシングで結果が出せなかった経験をしたおかげで、諦めず毎日をやり遂げることの大切さを学び、今でもこの思いを忘れることなく、日々精進しています。

大学を卒業後は、プロボクサーとして本格的にプロの世界に入り、大阪を拠点とし、日々トレーニングに励んでいます。

プロ1年目の去年、無事に4戦4勝を収めることができました。1戦1戦勝つことに集中し、日々感謝の気持ちを持って、出し惜しみなくトレーニングに励み、駒澤大学で学んだ、感謝の気持ちと諦めることなく一生懸命やり遂げることの大切さをお伝えしていけるよう、そしてたくさんの人から愛されるチャンピオンになれるよう、引き続き精進してまいります。



令和5年度 同窓会表彰者

第65回米国医学物理学会 準優勝

2023 Society of Physics Students-AAPM poster competition
Second Place Award

井出 翔真 (R5.3/診療放射線技術科卒)



駒澤大学には放射線治療を学ぶために入学しました。放射線治療はがん治療における3つの柱（手術、化学療法、放射線治療）の1つであり、医療において大きな役割を果たしています。駒澤大学にはVARIAN放射線治療

人材教育センターが設置されており、積極的に放射線治療について学ぶ環境が整っています。これにより臨床現場でも活躍できる人材を育成することができ、私自身とても良い学習環境であったと思っています。

学部を卒業し駒澤大学の修士課程に進学してからは、放射線治療の治療効果を患者さんごとに予測して、より個別化された最適な放射線治療の提供をするための研究を行っています。駒澤大学は研究環境が充実しているため学会発表でも多数の研究発表をすることができました。研究の実績は大学で評価していただける機会が、あまりありませんでしたが、今回の同窓会表彰によって多くの方に私たち研究者について知っていただけたことや、より研究に対するモチベーションにつながったと思います。

私の所属する研究室（遠山・藤田・中島研究室）は主に医学物理学に関する研究を行っています。医学物理学は、理工学の知識・成果を医学に応用・活用する学問であり、放射線治療におけるの役

割が大きいです。今後は医学物理学のエキスパートを目指し、日々発展する放射線医学の医学物理学の観点から患者さんに還元できる研究を行い、臨床現場に応用できる人材を目指していきます。

第65回米国医学物理学会「2023 Society of Physics Students-AAPM poster competition」：米国医学物理学会は医学物理学において世界最大の学会であり、今学会では放射線治療や医用画像工学の精度や品質に関する最先端の研究が行われ、世界中の研究者が参加。日本の病院や企業等で議論されている放射線治療に関する研究だけでなく、より国際的な影響力のある議論や研究発表が行われる学会である。



令和5年度 同窓会表彰団体

内閣総理大臣杯 第65回全国空手道選手権大会

男子団体組手準優勝 女子団体組手優勝

男子団体型準優勝 女子団体型優勝

第66回関東大学空手道選手権大会 女子団体組手優勝

令和5年春季関東学生会定期リーグ戦

男子団体組手優勝 女子団体組手優勝

第67回全日本大学空手道選手権大会 男子団体型準優勝

令和5年秋季関東学生会定期リーグ戦

男子団体組手優勝 女子団体組手優勝



空手道部監督

すぎやま しゅんすけ
杉山 俊輔 (H13.3/経営学科卒)

令和5年度同窓会表彰（サークル活動成績）の名誉を空手道部が賜りましたこと、大変光栄に存じます。また、空手道部OB井上光雄先輩（S45.3/経済学科卒）の「アルゼンチンにおける日本文化普及の功績（令和5年度外務大臣表彰）」が同時に同窓会表彰（同窓生）を受賞したことは、長年にわたり異国の地で空手道の指導を続ける、同門の先輩の偉大さを改めて認識する機会となり、空手道部関係者にとって大きな喜びとなりました。

令和5年度は空手道部創部75周年にあたり、9月に開催した記念式典には、大石孝同窓会長にご臨席賜り、乾杯の挨拶において、主催の峻空会（OB会）ならびに空手道部へ激励の言葉を頂戴しました。

このように駒澤大学同窓会の皆様から多大なるご支援とご協力を賜りながら、学生が充実した環境で稽古に励み、結果を維持して未来へ継承できていることに、部を代表して心から御礼申し上げます。

現在の体育会サークルは、競技戦績のみならず、学業との両立、スポーツ・インテグリティ（誠実性・健全性・高潔性）の保持、社会貢献等が一層求められ、各サークル内での指導や学生支援センターを中心とした研修が年間を通して実践されています。

空手道部一同、全日本大学空手道選手権大会優勝という競技としての目標を掲げると同時に、皆様に応援していただけるチーム作りを念頭において、この度の受賞に恥じぬよう精進してまいります。引き続きご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

令和6年度 同窓会奨学金授与式を開催しました

04
同窓会奨学金

令和6年6月13日（木）、令和6年度同窓会奨学金授与式が開催されました。

令和6年度より、これまでの経済支援型奨学金から学業奨励型奨学金へと形を変え、各都道府県出身者2名ずつ計94名を採用枠とし、高校時代に優秀な成績を収めた1年生に給付する形となりました。

令和6年度は25都道府県38名に給付いたしました。

授与式では、大石同窓会長、各務学長より挨拶がなされ、大石会長より一人一人に声掛けをしながら決定通知書をお渡ししました。やむを得ず欠席された奨学生にも同窓会より手渡しをしています。一方で、全都道府県出身者から申請されなかったことは今後の課題であります。より多くの在校生に給付できるよう、すでに大学と共に検討を進めています。

この度、一部の奨学生ではありますが、感想と抱負をいただきました。同窓会奨学金制度が、「次世代への育成」の第一歩として価値ある事業となるよう、継続していきます。



まつだ やまと 松田 大和（商学科在籍）

私は将来、公認会計士として働きたいと考えています。そのため参考書を買って、早い段階から勉強をしていきたいと思えます。上京して、新しいことばかりで大変だと思えますが、毎日の勉強を欠かさず行います。また、大学には毎日通い、休むことがないようにします。

わだ ごお 和田 護生（歴史学科在籍）

私は岡山県から単身で上京してきました。シングルマザーの母が費用を捻出して私を東京へ送り出してくれ、学費を支払ってくれたので本当に感謝しかありません。私は駒澤大学同窓会奨学金を勉強のために使っていきたいと考えています。自分を支えてくれる母親のためにも駒澤大学で胸を張って誇れるような大学生活を送り、学生の本分である学業を円滑に行うために、この奨学金を活用していきたいと思えます。

えまた ほのか 江俣 歩果（政治学科在籍）

同窓会奨学金をいただきうれしく思います。この奨学金で大学での勉学に加え、能力向上のための資格取得を目指して勉学に励む所存です。また、同窓会により興味を持っていただくことを目標に活動に携わりたいです。慣れないことばかりですが、一人暮らしでの新しい経験を楽しみながら、自立できるよう努力していきたいです。

ふくとも ゆうま 福富 佑真（社会学科在籍）

私は将来、公務員の職に就きたいと考えているため授与していただいた同窓会奨学金を公務員試験対策の教材等に活用したいと思えます。

また、一人暮らしという新しい環境において大学生のうち資格の勉強などをはじめとする大学生のときにしかできないことに積極的に取り組んでいきたいと思えます。

かやはら だいち 萱原 大地（政治学科在籍）

私の目標は、駒澤大学で勉強と交流を深めることです。大学生として授業を受けることはもちろん、学部や学科、学年を超えた多くの人たちとの交流を通して自分の可能性と視野を広げ、学んだことを大学生生活と大学卒業後に活かしたいと考えています。

さかい まほ 酒井 麻帆（法律学科在籍）

首都圏出身は対象外の奨学金もある中で授与していただいたことをありがたく存じます。上京して講演会等に容易に参加できる学びへの近さを実感し、より学ぶ意欲が湧いています。法学部で使用する参考書は、法律が日々変わるため、新書を買わなければならないことが多いです。奨学金ではそれらを購入し、学びに役立てたいです。

さくらい ありさ 櫻井 彩里沙（グローバル・メディア学科在籍）

駒澤大学同窓会奨学金を給付してくださり、ありがとうございます。私はいただいた給付金で、入部したボウリング部で使う道具や参考書の購入をしようと考えています。これからの大学生活で、部活と勉強の両立、文武両道を目指していきたいです！



駒沢キャンパス内の駐輪場完成

キャンパス再開発の一環として、正門近くの旧図書館の跡地に駐輪場が建設されました。

駐輪台数は約1,100台、旧図書館の地下倉庫部分を活かした駐輪場となっており、自転車を雨風に触れさせることのない設備となりました。地上階は、パラソル、ベンチを配した空間と、バス駐車場となっており、学生が玉川校舎へ行き来する交通手段として利用されています（表紙学内写真参照）。



05

大学の現状



学長挨拶

駒澤大学同窓会に期待すること

駒澤大学 学長
かがみ ようこ
各務 洋子



日頃より本学の運営に際しまして、多大なご支援とご鞭撻を賜り厚く御礼を申し上げます。令和3年4月、コロナ禍の渦中で学長に就任しまして以来、早4年、任期最後の年となりました。その間、駒澤大学同窓会は、令和4年に創立100周年を迎えられました。本学の永い歴史と伝統が26万人を超える大きな力となり、年々歳々、より一層パワーアップされていく姿を目の当たりにしております。全国津々浦々でご活躍の同窓生と現役学生が一体となることを目標の一つに掲げていますが、このつながりの力が本学の総力であると言えるでしょう。

学長就任時より、デジタル化とダイバーシティを公約に掲げて推進して参りましたが、その取り組みの一つの柱が、デジタル化を通して

大学と社会の連携をより深めるための新たな取り組みを進めることでした。産官学連携の強化や地域社会との協働、そして国際的なパートナーシップの拡大を通じて、本学の教育と研究が社会課題の解決に貢献することを目指しています。これらの取り組みは、本学同窓生の皆様のご経験や専門知識を活用させていただくことにより、一気に具体的かつ持続可能な成果を生むと確信しております。

同窓生との強いつながりが、学生のキャリア形成についても大いに威力を発揮します。パートナーシップ強化によるインターンシップや、ゼミや授業などとの連携をはじめとした実務プロジェクトなど、実践的な経験を通じて学生の自己実現をはかる環境をより整えて参る所存です。これにより、卒業生一人一人が、卒業後も社会でリーダーシップを発揮し、価値ある貢献をしていくことを期待しています。

同窓会の皆様には、大学との絆をさらに強め、今後も学生のキャリア形成や大学の社会貢献活動に積極的にご協力いただければと願っています。皆様の豊富な経験と知識は、後進の育成や大学全体の発展に不可欠です。これからも皆様とご縁を大切にしながら、共に大学の未来を築いていくことを心から祈念いたします。

キャリアにつながる学生のまなび

ゼミ活動とキャリア教育

経営学部 経営学科
やなぎ あやこ
柳 綾子 准教授



私の専門研究領域は、税務会計・税法です。ゼミ活動では、税務会計・税法の知識を修得するだけではなく、日商簿記検定等の資格取得に向けた学習、伝える力・聴く力・課題を発見し解決する能力等を養うためのグループワークやプレゼンテーション、卒業論文の作成等を行っています。職業選択の幅を広げるためには、まず大学の各講義を主体的に学修し多岐にわたる知識を身につけるとともに、早い段階から公認会計士や税理士等の専門職を知ることも必要です。ゼミ生には資格取得の重要性を伝えながら、スキルアップを促しています。社会の変化により働き方も多様化している時代だからこそ、様々な学びや経験を通して、自身の可能性を見いだしてほしいと思います。

徳野ゼミ宗教学実習

仏教学部 仏教学科
とくの たかゆき
徳野 崇行 准教授
(H23.3/仏教学修了)



私のゼミでは「宗教文化を現場で学ぶ」をテーマとして、月1回の頻度で実習を行っています。駒澤大学が立地する東京には、古くからの寺社の伝統が今も受け継がれています。こうした教育環境の地理的な優位性を学びに活かすため、池上本門寺の御会式、横浜中華街媽祖廟の媽祖誕といった宗教儀礼に参加することで、宗教文化を肌で体験しています。その際に心掛けているのは、教員である私と学生との関わり方です。教員が教え、学生が学ぶという関係性は教育の基本ですが、実習では教員が学生とともに同じ宗教現象について向き合うことで、より学びの一体感が生まれるようにしています。卒業生からはこうした実習が身になったと感謝されています。

退職された先生 (令和5年度)

仏教学部	飯塚 大展 教授 佐藤 秀孝 教授	法学部	大山 礼子 教授 山崎 望 教授 田中 優企 准教授	総合教育研究部	清水 善和 教授 佐藤 普美子 教授 竹田 幸夫 教授
文学部国文学科	中嶋 真也 教授	医療健康科学部	奥山 康男 教授 佐藤 昌憲 教授	法曹養成研究科	青野 博之 教授 日笠 完治 教授
文学部英米文学科	東 雄一郎 教授	グローバル・メディア・スタディーズ学部	川崎 賢一 教授		
文学部歴史学科	瀧音 能之 教授				
経済学部	堀 龍二 教授 小倉 将志郎 教授 西村 健 准教授				



今に繋がる学生時代

フルカイテン株式会社
(ベンチャー企業)

かわむら けいすけ
河村 圭介 (H27.3/商学科卒)

大学時代は同窓のみんなとバンドをやったり、フットサルをしたり、とにかく楽しく過ごした思い出が多いですが、勉強面では地域経済論をゼミで学び、ベンチャーキャピタルでのアルバイトや実地での研究を通して「新しいサービスを世に伝えていく仕事がしたい」と漠然と将来に対する方向性が決まっていた時期だったことを覚えています。

その思いを胸にNTTドコモではeスポーツ事業の立ち上げに参画したり、カオナビでは新しいセールスの形を模索しながら組織を形作っていったり、とにかく「今興味があるサービスを世に広めていくこと」を軸に仕事をしてきたと思います。

現在は小さな会社で、提供しているサービスをもとに顧客支援をしながら、顧客からの声を開発にフィードバックしたり、支援チームの支援の形を形式知化したり、とにかくあわただしく過ごしていますが、利用するお客様から喜びの声をいただけたときは疲れも吹き飛ばすほどのうれしさがあります。

大学時代に抱いた思いを胸に、世の中の役に立つサービスを一つでも多く伝えていくこと、これを自分の指針として社会人人生を歩んでいきたいと思っています。

06

同窓生紹介

キャリア 同窓生

今号は同窓生のキャリア形成をテーマに取り上げました。駒澤大学で培った知識を活かし、人々に貢献し、自信を持って活動している若手同窓生をご紹介します。



日本で活躍したい 留学生のサポート役

千駄ヶ谷日本語学校
日本語教師

えいの まい
榮野 舞 (R3.3/地理学科卒)

交換留学の制度を知り、淡江大学に留学しました。交換留学は学費と寮費が無料で、1年間滞在することができたのがとてもありがたかったです。非常に充実した留学生活を送ることができました。

留学するにあたって、自分自身が外国語である中国語を真剣に学びました。その経験から、外国人に日本語を教える、日本語教師という職業に興味を持つようになりました。

しかし、就職活動中はちょうどコロナ禍で来日する留学生の数が少なく、日本語学校の求人はほとんどありませんでした。また、日本語教師として働く資格も未取得であったため、一度別の企業に就職しました。新型コロナウイルスが収まり、資格を取得してから日本語教師として働き始めました。

私の勤務する日本語学校では、進学を目的に来日している留学生が多いです。年齢も比較的若く、留学生だった自分を思い出すことがよくあります。日本語の指導のみならず、進路指導や、課外活動など、さまざまな業務を通して、これから日本で頑張る留学生を直接サポートできることがうれしいです。

在学中は、マーケティングコミュニケーションを専攻していました。そこで、クチコミなどの消費者の声を事業に活かすことに魅力を感じ、現職に新卒で入社いたしました。SNS分析やAI開発など、1社の中で複数の事業を経験し、業務も営業からカスタマーサクセス、事業の設計に関する内容まで、幅広く扱わせてもらっております。学生生活は、授業やゼミで専門知識を学び、学生団体の活動でそれを活かすというサイクルでした。企画の戦略や戦術を考える、先読みして行動するといった力は、卒業後も非常に役立っています。ありがたいことに、現在も同窓会の事務局や学生団体OGとして、教職員や学生、卒業生の皆様とのご縁をいただいております。自分をきっかけに、人同士の新しいつながりが生まれたり、新たな取り組みが動き出すことはとてもうれしく思います。今の自分だからこそできる仕事や活動で、人々に貢献し続け、喜ばせる人生を実現していきます！

大学での学びが、 仕事や仲間につながる

データセクション株式会社
(法人営業)

あんざい なな
安齋 奈々 (H30.3/市場戦略学科卒)



新規派遣講師紹介

新規に3名の方に派遣講師としてご登録いただきました！
ご職業を活かし、皆様の日常に役立つご講演をしてください。



かとうきょうこ
加藤響子 さん
フリーアナウンサー
(H26.3/市場戦略学科卒)



かわのけいこ
川野恵子 さん
笑顔トレーナー
(H9.3/社会学科卒)



はっとりまいこ
服部麻衣子 さん
キャリアコンサルタント
(H23.3/政治学科卒)

同窓会各種SNS随時更新中！

同窓会では“同窓会のイマ”や“大学の近況”、“同窓生や在学生の活躍”など、さまざまな情報を以下の各種SNSで発信、更新しています！ たくさんの同窓生へ情報を届けたいと思いますので、皆様のフォローやいいね！さらには同窓ご友人へのシェアなど、ぜひご協力をお願いします。



会長挨拶

第二期会長職就任の御礼 ～次世代への架け橋～

本誌「駒澤同窓会だより」を手にしてくださった皆様に深く感謝申し上げます。

去る6月14日全国支部長会にて、私は第二期の会長に就任いたしました。大変光栄なことであるとともに、その責務に気持ちを引き締め、皆様と共に同窓会活動に邁進してまいります。

この度の「駒澤同窓会だより」は「同窓生へのキャリア形成・若手へのアプローチ」をテーマにさせていただきました。昨今では同窓会(アルムナイという概念)、そして大学と社会の接続が強く求められるようになりました。多方面に活躍する同窓生のキャリア、これからキャリアデザインを描いていく在校生、そしてキャリア形成に関わる教職員の方々にもアプローチし、テーマを掘り下げてみました。私たち同窓生の役割を考える一助になれば幸甚に存じます。

同窓会 会長 おおいし たかし **大石 孝** (S54.3/経営学科卒)



私は、諸先輩方や同世代はもちろんのこと、自らの道を信じ、努力されている若手の皆様との出会いにも大変興味深く、出会いに感動いたします。昨年度3月の同窓会表彰授与式や今年度6月の同窓会奨学金授与式もまさにその機会の一つであり、次世代の方々とのご縁であると感じます。

「大輪の華は小さな努力から」といわれます。私たちの同窓会活動も、地道な取り組みと積み重ねが、大きな成果を生むと信じています。駒澤大学で良かったと同窓生の皆さんと引き続き共有して参りたいと存じます。

最後になりますが、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

四国ブロック長就任の挨拶

四国ブロック長就任にあたって

令和5年10月28日、幹事県である徳島県支部(西岡康仁支部長)のお世話で開催された四国ブロック会議において、前四国ブロック長・笠井国利氏(前徳島県支部長)のご退任により四国ブロック長に選任されました愛媛県支部長の澤田悟と申します。

昭和46年に経済学部を卒業し、学生時代は硬式野球部に所属しておりましたので、そのおかげで全国に先輩・後輩・同僚と多くの人材に恵まれ、今なお交流をはからせてもらっております。

愛媛県支部での主な活動は、愛媛マラソン(駅伝部OB出場)・野

四国ブロック長 さわだ さとる **澤田 悟** (S46.3/経済学科卒)



球部の春季キャンプ(坊ちゃんスタジアム)・相撲部の大学選抜宇和島大会・駅伝部の出雲駅伝大会等の応援に参加し、同窓生との意思疎通をはかりながらより良い関係を構築できるよう努めております。

今後においては、四国ブロック各支部との連携を密にし、各支部の課題である若年層の会員拡大・女性部会の会員拡大に、いかに接したら良いかを模索しながら頑張りたいと思っておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

新支部長就任の挨拶

北海道の大地より熱い思いを

北海道札幌支部長に就任した朝日田雄人と申します。長らく総会が開かれなかった札幌支部を立て直し、ご苦労いただいた高間専逸前支部長の想いを引き継ぎ、駒澤大学同窓生のつながりを少しでも高めることができると考えています。これからは郵便料の値上がりもありSNS等の活用も進めること、活躍している同窓生との交流

北海道札幌支部長 あさひだ ゆうと **朝日田 雄人** (S58.3/法律学科卒)



や、少人数でも集える機会を増やしていけるよう努めてまいります。

私は在学中4年間野球部に在籍しました。陸上部はじめ他運動部の活躍と併せ野球部の名門復活を北の大地より祈っています。

副会長挨拶

駒澤大学同窓会に期待すること

このたび、常任副会長に就任しました和田月史でございます。令和3年3月駒澤大学職員を43年勤め退職いたしました。退職時は同窓会事務局(教育振興部)に配属されており、駒澤大学に厚き想いを寄せられている全国の支部長の皆様にお世話になりました。これまでも駒澤大学の卒業生として、東京都支部の立ち上げから携わり、卒業生として喜びを得ていましたが、これからは、100年

同窓会 副会長 わだ つきふみ **和田 月史** (S53.3/法律学科卒)



を超えた同窓会を全国の同窓生の皆様と共に更なる喜びを味わえるよう微力ながら大役をお引き受けさせていただきます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

最後に同窓会をこれまで100年紡いで来られた諸先輩の皆様にご挨拶申し上げます。

女性会員のつながり

令和5年の全国支部長会で女性部会から常任副会長2名を会長推薦により選出することが決まりました。大石会長推薦の常任副会長として年長の私青山晴美と、若手より服部麻衣子さんが選任されました。

私は、萩野前会長の時、女性部会を活発にしようということで女性初の常任副会長をさせていただきました。その時多くの女性会員の方とつながりを持つことができました。このつながりを生かして向こう

同窓会 副会長 あおやま はるみ **青山 晴美** (S44.3/食物栄養科卒)



3年のうちに全支部に女性部会を立ち上げることを目標にしたいと思っております。各地の女性会員とつながりを持ち、女性部会を活発な同窓会にしたいと微力ですが努力したいと思っております。ご指導ご協力よろしくお願い致します。

女性・若手の立場からより同窓会の発展を目指します

このたび、常任副会長を拝命いたしました服部麻衣子（平成23年度卒）です。

常任副会長就任にあたり、同窓会の基礎を築いてくださった大石会長をはじめ、役員の皆様のこれまでのご尽力に関しまして心から感謝申し上げます。

私といたしましては先輩方が築かれた基礎を大切に、女性・若手

同窓会 副会長 ^{はっとり まいこ} 服部 麻衣子（H23.3/政治学科卒）



の立場から在校生・同窓生にとって、同窓会が必要不可欠な存在となるよう発展させる所存です。

同窓生の皆様におかれましても、これまで以上に同窓会の活動に関心を持っていただき、ぜひ積極的に参画していただけますよう心からお願い申し上げます。

大学と同窓会をつなぐ架け橋として

このたび、常任副会長を務めさせていただくことになりました三田佳男と申します。会員総数約26万名を擁する駒澤大学同窓会が築かれた伝統と歴史を考えますとその責務の重さに身の引き締まる思いがいたします。私はこれまで駒澤大学職員として同窓会とお付き合いさせていただいておりました。昨今の社会情勢、少子化問題等、大学を取り巻く環境は大変厳しいものがございます。同窓会の皆様

同窓会 副会長 ^{みた よしお} 三田 佳男（H3.3/経済学科卒）



のお力添えをいただき、大学としても難局を乗り越えていきたいと思っております。微力な私でございますが、駒澤大学と同窓会をつなぐ架け橋として同窓会の更なる発展に尽力していく所存でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

監査人挨拶

同窓会監査人就任にあたって

このたび、監査人に就任いたしました武藤英一です。昭和56年に経営学部経営学科を卒業いたしました。伝統ある駒澤大学同窓会、また駒澤大学会計人会を通じてお世話になっている熊澤芳子先生の後任ということで、その重責に身が引き締まる思いです。

私事ですが、東京にある曹洞宗のお寺様に税理士として長年関与させていただいており、そのご縁により、多くのご老師様にお会い

同窓会 監査 ^{むとう えいち} 武藤 英一（S56.3/経営学科卒）



する機会を得てさまざまなご教示をいただきました。今回、監査人を務めさせていただくことは、ご縁をいただいた皆様方に少しでもご恩返しできればとの思いも込め、微力ながら母校駒澤大学と同窓会のお役に立てるよう努めさせていただきます。皆様方のご指導・ご鞭撻を宜しくお願いいたします。

同窓会常任役員・監査人・評議員の紹介

役職	卒業	氏名	役職	卒業	氏名
会長 評議員	S.54 営・経営	^{おおいし たかし} 大石 孝	会長推薦 常任副会長	S.44 苫・食物	^{あおやま はるみ} 青山 晴美
常任副会長 九州ブロック長 佐賀県支部長	S.43 経・経済	^{まめだ しげはる} 豆田 繁治	会長推薦 常任副会長	S.53 法・法律	^{わだ つきふみ} 和田 月史
常任副会長 北信越ブロック長 福井県支部長	S.48 経・商	^{みちばた じつお} 道端 実雄	会長推薦 常任副会長	S.58 法・法律	^{あさひだ ゆうと} 朝日田 雄人
常任副会長 中国ブロック長 岡山県支部長	S.52 法・修士	^{いそぎき そうじ} 磯崎 宗司	会長推薦 常任副会長	H.23 法・政治	^{はっとり まいこ} 服部 麻衣子
常任副会長 近畿ブロック長 兵庫県支部長	S.51 経・商	^{やまもと やすゆき} 山本 泰之	総務部長 常任副会長	H.3 経・経済	^{みた よしお} 三田 佳男
			事務局長 教育振興部課長	H.4 文・歴史	^{はしもと まさかげ} 橋本 政景
			監査人 税理士	S.56 営・経営	^{むとう えいち} 武藤 英一
			監査人 会計士	H.2 営・経営	^{ほしの こういちろう} 星野 厚一郎
			監査人 財務部長	S.57 法・法律	^{いざわ はるお} 井澤 治男
			評議員	S.50 商・修士	^{おかばやし のりあき} 岡林 憲昭

女性部 新規設立支部と女性部代表のお知らせ

令和5年度～令和6年度6月、新たに、奈良県・三重県・滋賀県・山口県の4支部が女性部を立ち上げました。

また、長野県が初の女性部会の開催を試みました。

以下、新設の女性部代表と、令和5年度女性代表交代をお知らせいたします。

	支部	卒業	氏名		支部	卒業	氏名
新設	奈良県支部	S.45 仏・仏教	^{つつい ひろこ} 筒井 ひろ子	新設	山口県支部	S.49 短・国文	^{うえはら ゆきえ} 上原 幸枝
新設	三重県支部	S.57 文・英米文	^{ふじむら やよい} 藤村 弥生	交代	神奈川湘南支部	S.58 短・英文	^{おかもと くみこ} 岡本 久美子
新設	滋賀県支部	S.54 文・国文	^{せきや むつこ} 関谷 むつ子				

令和6年度 同窓会全国 支部長会開催

本年度の全国支部長会は、昨年度に続き品川プリンスホテルで開催されました。全国から多くの方に参加いただき、ますます同窓会のつながりが深まりました。



審議事項

会長・常任副会長および 監査人承認の件

役員推薦委員会・役員会の議を経て常任役員および監査人が選出され、提示された。任期は令和6年6月14日から令和9年6月19日。
本件について審議の結果、承認された（別掲参照）。

令和5年度事業報告・ 決算報告・監査報告の件

事業報告・決算報告がなされた後、監査人より会計監査報告と業務監査報告が行われた。本件について審議の結果、承認された（別掲参照）。

令和6年度事業計画(案)・ 予算大綱・収支予算(案)の件

事業計画案として、同窓会組織運営会議支援事業・支部組織運営支援事業・同窓会DX導入事業（継続）・ホームカミングデー運営支援事業・在校生支援事業・同窓会表彰事業・同窓会広報事業・役員・講師派遣出張関連事業・同窓会グッズ製作事業・同窓会管理システム運用事業が提示された。予算大綱として、令和6年度の入学者数は3579人で会費収入は1億2526万5000円と昨年度比でマイナス102人、357万円の減収となったこと、過去に計上された概算額ではなく、前年度執行率を精査したうえで当年度事業の展開予測や伴う執行見込みを

同窓会規程等改正の件

考慮した予算策定方針としたことが報告された。予算案として、旅費交通費や事業費、支払報酬は見込まれるため予算を増額している。本年10月に予定されている郵送料値上げについては送料の支援策を検討中であり、予算増額と合わせ必要に応じ他予算の転用も想定している。前年度からの継続事業である同窓会DX導入事業および同窓会ホームページ改修事業は具体化に向け引き続き予算化した予算案が提示された。
本件について審議の結果、承認された。

同窓会常任役員会内規

(1) 同窓会常任副会長の会第3条第2項 常任副会長の会長常務補佐業務に補佐業務内容を追記する。
(2) 駒澤大学同窓会会長・副会長・監査人選任に関する内規第8条 監査人の選出方法を追記する。

駒澤大学同窓会表彰内規

(1) 同一団体が重複して受賞した際の表彰額に上限を設定する。
(2) 個人が重複して受賞した際の表彰種類および表彰額を最高位のみ対象となる設定にする。
(3) 「在学中の難関資格の取得」表彰額限度を5万円とし、資格毎に表彰額を設定する。

同窓会旅費支払基準

第5条 北陸新幹線開通に伴い、鉄道賃支給の都道府県に福井県を追記する。
本件について審議の結果、承認された。

各支部総会助成金等・ 派遣講師報酬の振込の件

これまで現金手渡しで行われていた各支部総会助成金・派遣講師出張費、報酬等を振込みに変更することが提示された。
本件について審議の結果、承認された。

令和6年能登半島地震に おける支援の件

石川県支部から3月1日に石川県同窓生宛に635通を発送し、お見舞い文とともに被災状況の確認を行った結果、令和6年5月13日現在で回収数が131通、何らかの被災報告が58件であった。以上を踏まえ、常任役員会で支援策の検討が進められ、令和6年度第1回役員会で承認された支援案が提示された。

(1) 令和6年能登半島地震において、この度の支援案は石川県支部のみとする。
(2) 石川県の同窓生への直接支援とする。

(3) 支援予算額は100万円とし、内訳は能登の總持寺祖院に10万円、石川県支部に90万円。今後被災者が増えることを想定し若干の予算超過も見込んでいます。

(4) 同窓生1件につき、被災状況に応じ1万円から3万円程度の支援とし、お見舞金として現金書留で直接郵送する。
(5) 石川県支部に対し、他の支部から支援申し出があった場合は本部を経由する形で石川県支部にお渡しする。

本件について審議の結果、承認された。

報告事項

令和5年度活動状況、 令和6年度同窓生数

・総会41件、ブロック会12件、地区行事20件、女性部会24件が企画・開催された。
・令和6年4月1日現在の同窓生数は26万3384人（住所不詳・物故者除く）。

ブロック長・支部役員交代・ 女性役員の交代・新規選出報告

ブロック長交代は四国。支部長交代は札幌。事務局長交代は札幌・神奈川県湘南・群馬県。女性部会長新規選出は滋賀県・山口県。

令和5年度各支部会計報告

58支部が会計報告（通帳コピー）を提出済み。

令和5年度同窓会表彰の件

令和5年度の表彰者の内訳は次のとおりとなった。

同窓生	7名	48万円
同窓生計	7名	48万円
在学学生	7名	48万円
【個人】		
（サークル）	9団体	220万円
（ゼミ）	4団体	19万円
計	13団体	239万円
【団体】		
（サークル）	16名	114万円
（その他）	49名	117万円
計	65名	231万円
在学学生計		470万円
合計		518万円

令和6年度同窓会奨学金 給付の件

令和6年度より経済支援型から学業奨励型奨学金に転換した。給付額は15万円とし、給付期間は1年次のみ1年間とする。採用数は94人以内（47都道府県各2人以内）。令和6年度の採用数は38人。令和6年6月13日には奨学金授与式が執り行われ、学長挨拶の後、同窓会長から奨学金決定通知書が授与された。

同窓会だより54号（令和5年9月15日発行）報告

発送数13万5329件。住所不明による返送数は1898通だった。

第20回ホームカミングデー開催報告および 第21回ホームカミングデー開催について

「第20回ホームカミングデー」は、令和5年11月4日（土）・5日（日）にオンラインコンテンツを中心としたハイブリッド形式で開催した。同日に開催している在学生主催のオースタムフェスティバルを実施する中継企画や「全日本大学駅伝オンライン大応援会」等オンライン参加者、来場参加者とも楽しめる企画が多くなった。

令和6年度「第21回ホームカミングデー」については、オースタムフェスティバルと同日程の令和6年11月2日（土）・3日（日）の2日間で開催する予定である。コンテンツは「つながり」。幅広い年齢層の同窓生が家族と一緒に在学生と同じ場でさまざまなイベントを楽しみ、母校へのエンゲージメントを高められるような企画を構想中である。

令和6年度行事予定

	日付	曜日	内容
令和6年	4月8日	月	入学式
	4月26日	金	第1回役員会
	6月14日	金	同窓会全国支部長会
	8月1日～9月15日	木～日	大学夏季休業、土・日・祝日の事務取扱なし
	8月13日～8月16日	火～金	全学休業
	9月21日	土	9月卒業式
	10月15日	火	第142回開校記念日
	11月1日	金	オータムフェスティバル準備日
	11月2日～11月3日	土・日	オータムフェスティバル
	11月2日～11月3日	土・日	第21回ホームカミングデー
令和7年	11月22日	金	第2回役員会
	12月24日～1月4日	火～土	冬季休業
	2月3日	月	一般選抜試験準備日(入構不可)
	2月4日～2月8日	火～土	一般選抜試験(入構不可)
	3月6日	木	一般選抜試験準備日(入構不可)
	3月7日	金	一般選抜試験(入構不可)
	3月23日～3月24日	日・月	卒業式

新規派遣講師登録報告
 ・加藤響子氏
 フリーアナウンサー(平成26年経営学部市場戦略学科卒)
 ・川野恵子氏
 笑顔教育研究家笑顔トレーナー(平成9年文学部社会学科卒)
 ・服部麻衣子氏
 キャリアコンサルタント(平成23年法学部政治学科卒)

その他

・5月1日現在の在籍者数は1万4603名(大学院生203名含む)。
 ・令和6年度行事予定(左記参照)
 ・大学人事報告(令和6年度着任)
【同窓会】
 三田佳男 常任副会長(総務部部長)
 橋本政景 事務局長(教育振興部部長)
 南陽介 事務局(教育振興部)
【法人役員】
 峰田典子 財務担当執行理事

「各種申請・報告の手引き」
連絡事項
 各支部へ提供する名簿(特に「住所データ」)の取扱い、「大学シンボルマーク」の使用については、十分に留意いただきたい。

収支予算書 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで 一般会計(単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	増減
【収入の部】			
会費収入	125,265,000	128,835,000	△ 3,570,000
資産運用収入	300,000	300,000	0
雑収入	0	0	0
特定積立資金取崩収入	640,000,000	630,000,000	10,000,000
当期収入合計(A)	765,565,000	759,135,000	6,430,000
前期繰越収支差額	0	0	0
収入合計(B)	765,565,000	759,135,000	6,430,000
【支出の部】			
消耗品支出	500,000	500,000	0
図書資料費支出	100,000	100,000	0
通信発送費支出	12,950,000	12,950,000	0
印刷費支出	6,000,000	5,450,000	550,000
旅費交通費支出	15,900,000	15,000,000	900,000
事業費支出	62,782,740	58,960,000	3,822,740
補助費支出	300,000	300,000	0
広告費支出	150,000	120,000	30,000
機器備品賃借料	190,000	190,000	0
電算業務費支出	1,100,000	1,100,000	0
支払手数料支出	300,000	300,000	0
支払報酬料支出	8,000,000	6,500,000	1,500,000
会議費支出	3,500,000	4,000,000	△ 500,000
渉外費支出	7,000,000	7,000,000	0
固定資産取得支出	1,760,000	1,200,000	560,000
特定積立資金支出	650,000,000	640,000,000	10,000,000
予備費	2,000,000	3,000,000	△ 1,000,000
当期支出合計(C)	772,532,740	756,670,000	15,862,740
当期収支差額(A) - (C)	△ 6,967,740	2,465,000	△ 9,432,740
次期繰越収支差額(B) - (C)	△ 6,967,740	2,465,000	△ 9,432,740

収支決算書 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで 一般会計(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異
【収入の部】			
会費収入	128,835,000	128,835,000	0
資産運用収入	300,000	24,246	275,754
雑収入	0	20,000	△ 20,000
特定積立資金取崩収入	630,000,000	630,000,000	0
当期収入合計(A)	759,135,000	758,879,246	255,754
前期繰越収支差額	0	155,354,843	△ 155,354,843
収入合計(B)	759,135,000	914,234,089	△ 155,099,089
【支出の部】			
消耗品支出	500,000	405,659	94,341
図書資料費支出	100,000	0	100,000
通信発送費支出	12,950,000	12,044,049	905,951
印刷費支出	5,450,000	5,859,345	△ 409,345
旅費交通費支出	15,000,000	13,060,780	1,939,220
事業費支出	58,960,000	38,015,011	20,944,989
補助費支出	300,000	300,000	0
広告費支出	120,000	150,250	△ 30,250
機器備品賃借料	190,000	187,920	2,080
電算業務費支出	1,100,000	1,077,780	22,220
支払手数料支出	300,000	299,420	580
支払報酬料支出	6,500,000	7,373,107	△ 873,107
会議費支出	4,000,000	3,068,147	931,853
渉外費支出	7,000,000	5,399,813	1,600,187
固定資産取得支出	1,200,000	0	1,200,000
特定積立資金支出	640,000,000	640,000,000	0
予備費	3,000,000	0	3,000,000
期末未払金	0	235,000	△ 235,000
当期支出合計(C)	756,670,000	727,476,281	29,193,719
当期収支差額(A) - (C)	2,465,000	31,402,965	△ 28,937,965
次期繰越収支差額(B) - (C)	2,465,000	186,757,808	△ 184,292,808

上記科目内訳については同窓会ホームページに公開しておりますので、右記2次元コードからアクセスの上ご覧ください。



支部総会3年分開催一覧

支部名	令和6年度 総会 (2024年4月1日～2025年3月31日)	令和7年度 総会 (2025年4月1日～2026年3月31日)		令和5年度 総会 開催報告 (2023年4月1日～2024年3月31日)
	開催予定・開催日・場所	開催予定	開催予定日・場所	開催報告
函館支部	2024年10月19日 函館国際ホテル	開催予定あり	未定	2023年10月8日 函館国際ホテル
胆振・日高支部	2024年9月14日 活魚料理 北海	未定	未定	令和5年度は開催なし
道北・旭川支部	2024年9月28日 旭川トーヨーホテル	開催予定あり	未定	2023年9月30日 旭川トーヨーホテル
札幌支部	2024年12月7日 ホテルノースシティ	開催予定あり	未定	2023年12月2日 ホテルノースシティ
空知支部	2024年11月9日 ホテルモンテエーデルホフ札幌	開催予定あり	未定	令和5年度は開催なし
十勝支部	2024年10月20日 十勝川温泉 第一ホテル	開催予定あり	未定	2023年10月8日 坂本ビル
釧路・根室支部	2024年7月20日 釧路プリンスホテル	未定	未定	2023年7月22日 釧路プリンスホテル
網走・北見・紋別支部	開催予定あり 未定	開催予定あり	未定	令和5年度は開催なし
青森県支部	2024年7月13日 ウェディングプラザアラスカ	開催予定あり	2025年7月12日 場所：未定	2023年7月8日 ウェディングプラザアラスカ
岩手県支部	開催予定あり 未定	開催予定なし		令和5年度は開催なし
宮城県支部	2024年11月16日 新寺 清月記	開催予定あり	未定	2023年10月28日 仙台サンプラザ
秋田県支部	2024年11月9日 秋田キャッスルホテル	開催予定あり	未定	2023年11月18日 秋田キャッスルホテル
山形県支部	未定	未定	未定	令和5年度は開催なし
福島県支部	令和6年度は開催なし	開催予定あり	未定	2023年12月10日 会津若松ワシントンホテル
茨城県支部	令和6年度は開催なし	開催予定あり	未定	2023年11月18日 L'AUBE kasumigaura
栃木県支部	2024年7月20日 ホテルニューイタヤ	開催予定あり	未定	2023年7月15日 ホテル東日本宇都宮
群馬県支部	令和6年度は開催なし	開催予定あり	未定	2023年11月3日 群馬ロイヤルホテル
山梨県支部	2024年11月16日 未定	開催予定なし		令和5年度は開催なし
埼玉県支部	2024年11月24日 浦和ワシントンホテル	開催予定なし		令和5年度は開催なし
千葉県支部	2024年9月14日 京成ホテルミラマーレ	開催予定なし		令和5年度は開催なし
東京都支部	2024年11月2日 駒沢キャンパス3号館内	開催予定なし		令和5年度は開催なし
神奈川湘南支部	令和6年度は開催なし	開催予定あり	未定	2023年9月16日 駒澤大学深沢校舎
神奈川中央支部	令和6年度は開催なし	未定	未定	令和5年度は開催なし
神奈川西部支部	令和6年度は開催なし	開催予定なし		2023年9月16日 駒澤大学深沢校舎
神奈川北部支部	未定	未定	未定	2023年9月16日 駒澤大学深沢校舎
長野県支部	2024年11月9日 ホテルメトロポリタン長野	開催予定あり	未定	2023年11月11日 ホテルメトロポリタン長野
新潟県支部	2024年11月16日 ホテルハイマート	開催予定なし		令和5年度は開催なし
富山県支部	2024年11月23日 ホテルグランテラス富山	開催予定あり	未定	2023年11月25日 ホテルグランテラス富山
石川県支部	令和6年度は開催なし	開催予定あり	2025年10月25日 場所：未定	2023年10月22日 金沢東急ホテル
福井県支部	2024年10月19日 ウェルアオッサ	開催予定あり	未定	2023年10月14日 ザ・グランユアーズフクイ
岐阜県支部	令和6年度は開催なし	未定	未定	令和5年度は開催なし
静岡県支部	令和6年度は開催なし	開催予定あり	未定	2023年6月4日 ホテルアソシア静岡
愛知県支部	未定	未定	未定	令和5年度は開催なし
三重県支部	令和6年度は開催なし	開催予定あり	未定	2023年10月9日 プラザ洞津
滋賀県支部	令和6年度は開催なし	開催予定あり	未定	2023年11月25日 琵琶湖ホテル
京都府支部	2024年10月19日 ホテルグランヴィア京都	開催予定あり	未定	2023年10月14日 ホテルグランヴィア京都

支部名	令和6年度 総会 (2024年4月1日～2025年3月31日)	令和7年度 総会 (2025年4月1日～2026年3月31日)		令和5年度 総会 開催報告 (2023年4月1日～2024年3月31日)
	開催予定・開催日・場所	開催予定	開催予定日・場所	開催報告
大阪府支部	令和6年度は開催なし	開催予定あり	未定	2023年5月27日 ホテル日航大阪
兵庫県支部	令和6年度は開催なし	開催予定あり	2025年2月22日 神戸三宮東急REIホテル	2024年2月24日 神戸三宮東急REIホテル
奈良県支部	令和6年度は開催なし	開催予定あり	未定	2024年2月12日 奈良ロイヤルホテル
和歌山県支部	未定	未定	未定	令和5年度は開催なし
鳥取県支部	令和6年度は開催なし	開催予定あり	未定	2023年11月18日 ANAクラウンプラザホテル米子
島根県支部	2024年7月6日 出雲ロイヤルホテル	開催予定あり	未定	2023年7月1日 松江ニューアーバンホテル別館
岡山県支部	2024年7月6日 ピュアリティまきび	開催予定あり	2025年7月5日 ピュアリティまきび	2023年7月15日 ピュアリティまきび
広島県支部	2024年11月23日 ホテルメルパルク広島	開催予定あり	2025年11月23日 ホテルメルパルク広島	2023年11月23日 ひろしま国際ホテル
山口県支部	令和6年度は開催なし	開催予定あり	2026年2月14日 山口グランドホテル	2024年2月10日 山口グランドホテル
徳島県支部	2025年2月15日 ザ・グランドパレス徳島	開催予定あり	2026年2月14日 ザ・グランドパレス徳島	2024年2月17日 ザ・グランドパレス徳島
香川県支部	2025年2月16日 未定	開催予定あり	未定	2024年2月11日 レクザムホール
愛媛県支部	令和6年度は開催なし	未定	未定	2023年7月15日 ANAクラウンプラザホテル松山
高知県支部	開催予定あり 未定	開催予定なし		令和5年度は開催なし
福岡県支部	2024年11月2日 八仙閣本店	開催予定あり	未定	2023年7月8日 八仙閣本店
佐賀県支部	2024年6月29日 ホテルニューオータニ佐賀	開催予定あり	未定	2023年7月1日 ホテルニューオータニ佐賀
長崎県支部	2024年10月19日 ホテルニュー長崎	開催予定あり	2025年10月18日 未定	2023年10月21日 ホテルニュー長崎
熊本県支部	2024年9月7日 アークホテル熊本城前	開催予定あり	2025年9月6日 アークホテル熊本城前	2023年9月2日 アークホテル熊本城前
大分県支部	2024年7月6日 レンブラントホテル大分	開催予定あり	未定	令和5年度は開催なし
宮崎県支部	2024年11月9日 ホテルメリージュ	開催予定あり	2025年10月11日 ホテルメリージュ	令和5年度は開催なし
鹿児島県支部	2024年10月19日 ホテル・レクストン鹿児島	開催予定あり	2025年10月18日 未定	2023年10月21日 ホテルタイセイアネックス
奄美支部	未定	未定	未定	令和5年度は開催なし
沖縄県支部	2024年10月26日 ダブルツリーbyヒルトン那覇首里城	開催予定あり	未定	2023年10月28日 ホテルコレクティブ
台湾支部	2024年8月24日 シーザー パーク ホテル タイペイ	開催予定あり	未定	2023年8月26日 シーザー パーク ホテル タイペイ

※上記は、2024年8月中旬までに報告・申請された内容であり、変更される場合があります。

詳細はこちらから



令和5年度 女性部会開催実績

支部名	開催日	開催場所・内容	支部名	開催日	開催場所・内容
道北・旭川支部	2024年1月19日	旭川トーヨーホテル	石川県支部	2023年7月18日	食事処「あまつぼ」 ライブハウス「もっきりや」
札幌支部	2023年6月25日	ホテルノースシティ	京都府支部	2024年3月1日	島津製作所創業記念資料館 有喜屋
岩手県支部	2023年11月26日	アンサンブル	兵庫県支部	2023年10月22日	花岳寺・桃井ミュージアムを訪ねる
秋田県支部	2023年10月29日	アキタパークホテル	島根県支部	2024年2月10日	GARB CLIFF TERRACE IZUMO
福島県支部	2023年7月29日	J2観戦ツアー ジュビロ磐田vs.いわきFC	徳島県支部	2023年5月27日	ザ・グランドパレス徳島
栃木県支部	2023年10月7日	ホテルニューイタヤ大成住職講話とランチ会	愛媛県支部	2024年3月2日	木屋旅館
群馬県支部	2023年6月17日	長昌寺	福岡県支部	2024年2月23日	リッツカールトン福岡
埼玉県支部	2024年2月10日	人形のまち岩槻散策と会席料理	鹿児島県支部	2023年11月12日	熊襲亭
東京都支部	2023年12月2日	駒澤大学キャンパスツアー	沖縄県支部	2023年9月30日	ラグナガーデンホテル
神奈川県西部支部	2023年10月13日	裁判所見学・ハイアットリージェンシー横浜			
長野県支部	2023年11月11日	油や			
新潟県支部	2023年7月2日	第6回女性のつどい「法話と寺ヨガ」			

詳細はこちらから



Information

同窓会LINE公式アカウントについて

『同窓会LINE公式アカウント』を始めました。
右記の二次元コードを読み込み、ぜひ“友だち登録”をお願いいたします。

友達登録いただいた方には、最新情報の提供や特典があります。初回特典としてホームカミングデーに来場された方にスペシャルプレゼントをご用意しています。



卒業生アンケートを12月に実施します

駒澤大学の教育・研究活動に対するお考えやご意見を伺い、今後の大学改革のための資料とさせていただきます。アンケート調査を実施する予定です。詳細は、下記の方々を対象に別途ご案内いたしますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

対象者: 2019年9月学部卒業生、2020年3月学部卒業生

実施時期: 2024年12月末(予定)

職域・ゼミ・サークル等の同窓会活動 情報提供のお願い

職域関係やゼミ・サークル等の同窓会活動を、同窓会ホームページにリンクし、紹介できる環境の構築を目指しています。

つきましては、年1回以上ご活動をされており、5人以上の集まりがある同窓会団体を対象に情報提供のご協力を願っています。右の二次元コードよりご入力ください。



同窓生へ各種手続き等のお知らせ

同窓生の皆様にお伝えしたい情報を、同窓会ホームページ内にまとめました!

- 卒業生の証明書発行方法について
- 学生支援プロジェクトについて
- 卒業生アンケートについて
- 生涯学習について(公開講座のご案内など)
- 卒業生による「キャリアサポート制度」について
- 駒澤大学コミュニティ・ケアセンターのご利用について

左記の詳細について二次元コードまたはURL、同窓会公式SNSからご確認いただけます。



同窓会掲示板

第67回駒澤大学国文学大会のお知らせ

日時: 令和6年11月23日(土・祝) 14:40~16:10

会場: 3号館207教場

※本年度は対面形式に戻しての開催となります。

講演会

「これからの人文学ーデジタル化でどう変わるかー」

木部 暢子 先生

大学共同利用機関法人人間文化研究機構長。専門は日本語の音韻・アクセント、消滅危機言語・方言に関する研究。著書に『そうだったんだ!日本語 じゃって方言なおもしろいか』(岩波書店)、『西南部九州二型アクセントの研究』(勉誠出版)、『方言学入門』(共著、三省堂)、『方言の形成』(共著、岩波書店)、『日本語アクセント入門』(共著、三省堂)など。



法学部政治学科浦田早苗ゼミOB会

詳細はこちらから→



読者アンケート回答者限定! 抽選プレゼント企画

同窓会だより55号はいかがでしたか? 同窓会活動や次号の同窓会だより制作のため、ぜひ同窓生の皆様の感想をお聞かせください。アンケートにご回答いただいた方には抽選でプレゼントをご用意しております。抽選プレゼントのエントリー条件は、①駒澤大学同窓会員であること、②アンケートに回答していること、③メールアドレスをご登録いただくことの3点です。アンケート回答と抽選プレゼント企画へのエントリーをお待ちしております!

プレゼント内容
※すべて直筆サイン入り!



①サルゴリラ
エコバッグセット



②サルゴリラ
手ぬぐいセット



③大島洋平選手オーダー
レプリカユニホーム



④大島洋平選手
直筆フェイスタオル

応募締切10月31日(木)
アンケート回答と応募
はこちらから!



※抽選プレゼントにエントリーできるのは1人1回までです。
※プレゼントは上記から1点を選んでエントリーしてください。
※当選者には同窓会事務局より、11月中にメールでご連絡いたします。5日以内に返信がない場合は辞退とみなしますので、必ずご確認ください。

駒澤大学の
注目選抜

全学部統一日程選抜

試験日

2025年2月4日(火)

※医療健康科学部を除く

奨学金制度対象
出願するだけでエントリー!
高得点上位 **200** 名の
合格者(入学者)に
年間 **30** 万円の給付

検定料が安くなる!
2~3学科(専攻)目の検定料は1学科(専攻)17,000円に割引されます。
【全学部統一日程選抜検定料】
単願 **35,000** 円
2併願 **35,000** 円 + **17,000** 円 × 1 = **52,000** 円
3併願 **35,000** 円 + **17,000** 円 × 2 = **69,000** 円

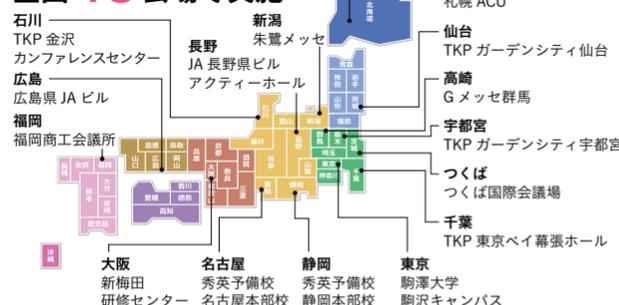
併願受験可能
一度の受験で、どの学部・
学科でも **最大3学科(専攻)**
まで併願受験できます。

英語外部試験利用制度を実施
所定のスコアを取得し証明書類を提出された場合は、「外国語(英語)」を75点に換算します。

**全問
マークセンス
方式**
記述方式での
回答はありません。

ネット出願
手間いらずの
ネット出願です。

全国 **15** 会場で実施



※医療健康科学部は、一般選抜T方式で2月4日(火)に全国15会場で選抜試験を実施します。ただし全学部統一日程選抜との併願はできません。 ※詳細は入学者選抜要項を必ずご確認ください。